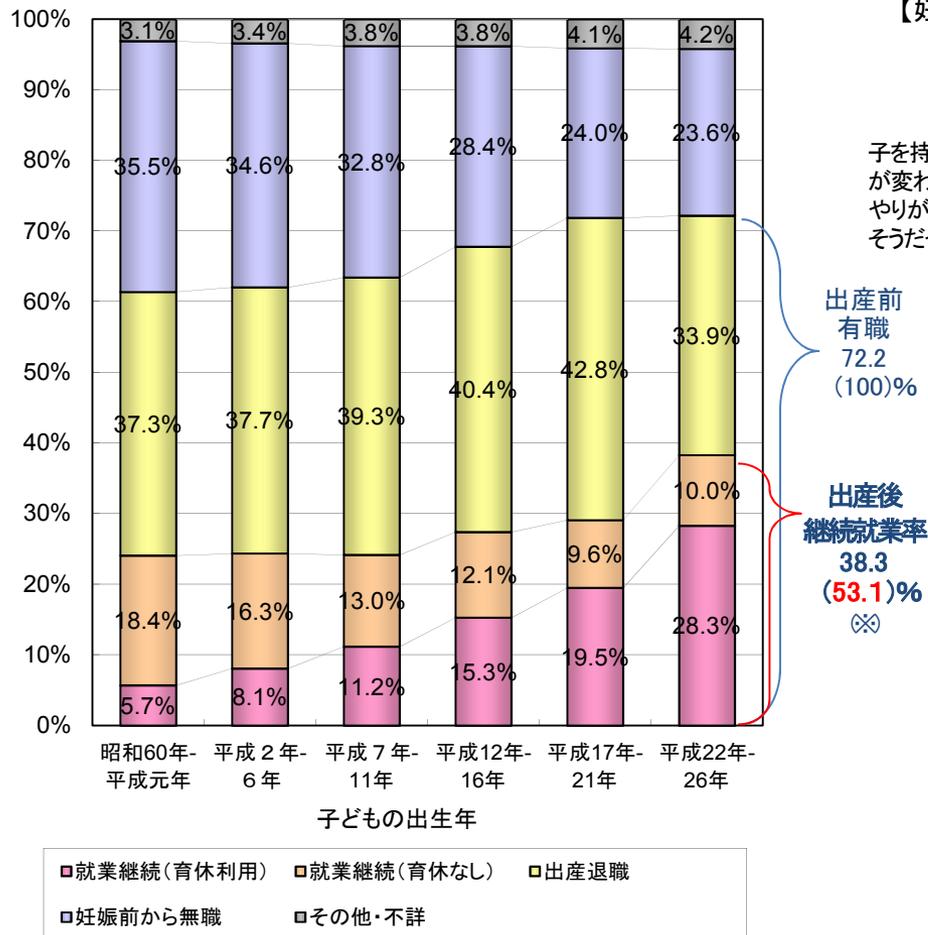


# 図表 妊娠・出産前後の退職割合と退職理由

○ 出産後継続就業率は近年大きく上昇しているものの、約5割の女性が退職している。

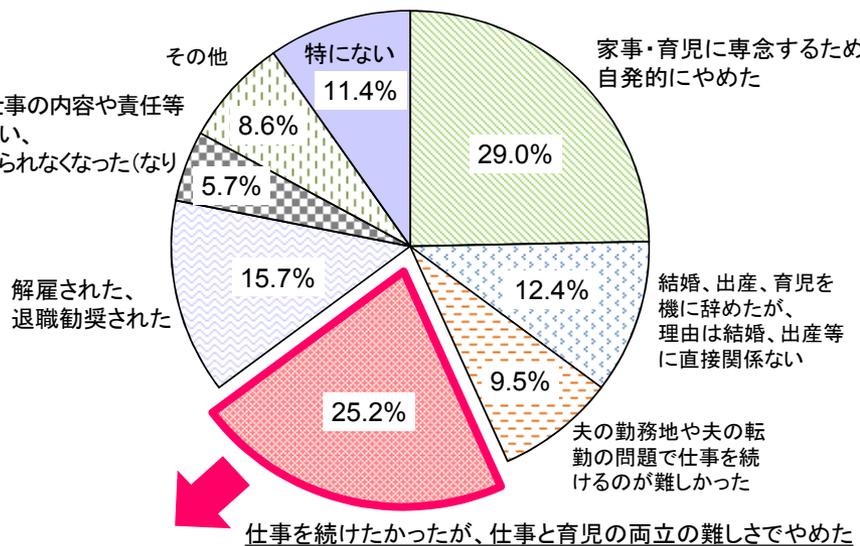
○ 妊娠・出産を機に退職した理由を見ると、「自発的に辞めた」が29%、「両立が難しかったので辞めた」が約25%

【第1子出生年別にみた、第1子出産前後の妻の就業変化】



【妊娠・出産前後に退職した理由】

【妊娠・出産前後に退職した理由】



## 両立が難しかった具体的理由

- ①勤務時間がいそいそなかった (56.6%)
- ②自分の体力がもたなさそうだった (39.6%)
- ③職場に両立を支援する雰囲気なかった (34.0%)
- ④子どもの病気等で度々休まざるを得なかった (26.4%)
- ⑤会社に産休や育休の制度なかった(22.6%)
- ⑥つわりや産後の不調など妊娠・出産にともなう体調不良のため (20.8%)
- ⑦保育園に子どもを預けられそうなかった(預けられなかった) (17.0%)

注)就業形態は正社員(末子妊娠時)

(※) ( )内は出産前有職者を100として、出産後の継続就業者の割合を算出

資料出所 国立社会保障・人口問題研究所  
「第15回出生動向基本調査(夫婦調査)」(2015年)

(資料出所)三菱UFJリサーチ&コンサルティング  
「平成27年度仕事と家庭の両立支援に関する実態把握のための調査研究事業報告書」